

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第5区分
 【発行日】令和4年7月8日(2022.7.8)

【公開番号】特開2021-101055(P2021-101055A)
 【公開日】令和3年7月8日(2021.7.8)
 【年通号数】公開・登録公報2021-030
 【出願番号】特願2021-41385(P2021-41385)
 【国際特許分類】

D 0 6 L 4/614(2017.01)
D 0 6 P 1/00(2006.01)
C 1 1 D 3/40(2006.01)
C 1 1 D 3/386(2006.01)
C 1 1 D 3/37(2006.01)
C 1 1 D 3/50(2006.01)

10

【F I】

D 0 6 L 4/614
 D 0 6 P 1/00 Z
 C 1 1 D 3/40
 C 1 1 D 3/386
 C 1 1 D 3/37
 C 1 1 D 3/50

20

【誤訳訂正書】

【提出日】令和4年6月29日(2022.6.29)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0050

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

30

【0050】

好ましい一実施形態では、本発明は、25の暗所において大気に曝露されて1日保管した後に、乾燥後の初期白色度効果よりも大きい白色度効果を洗浄時に綿布に提供する、織物物品を処理する方法を提供する。好ましくは、織物物品は、本明細書で更に詳細に記載されるように、6時間の保管後に少なくとも10%の白色度改善数(WIN_x)、最も好ましくは、24時間の保管後に少なくとも20%の白色度改善数(WIN_x)を有する。別の実施形態では、織物物品は、本明細書で更に詳細に記載されるように、6時間の保管後に少なくとも1%、2%、5%、又は10%の白色度改善数(WIN_x)を有する。更に別の実施形態では、織物物品は、本明細書で更に詳細に記載されるように、24時間又は48時間又は72時間の保管後に少なくとも1%、2%、5%、10%、20%、30%

40

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0119

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0119】

III. 白色度改善数(WIN_x)を求める方法

白色度改善数(WIN_x)は、標準試験において本発明の織物物品を処理する方法が綿布に適用され、当該綿布が0時間~x時間の間25において暗所で大気に曝された状態で

50

保管されたときの、0時間（乾燥が終了した瞬間、最初の測定時点）とx時間（2回目の測定時点）と間の白色度の改善の変化を表す。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

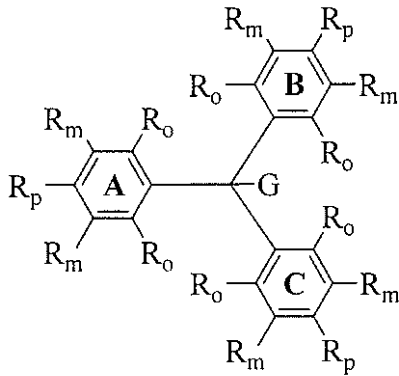
【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) ロイコ組成物と洗濯ケア成分とを含む洗濯ケア組成物を提供する工程と、(b) 前記洗濯ケア組成物を液体媒体に添加する工程と、(c) 織物物品を前記液体媒体と接触するように置く工程と、(d) 前記ロイコ組成物の少なくとも一部を前記織物物品上に付着させる工程と、(e) 前記織物物品をすすぐ工程と、(f) 前記織物物品を乾燥させる工程と、(g) 前記織物物品を25において暗所で大気に曝された状態で少なくとも1日保管する工程とを含む、織物物品を処理する方法であって、1日保管した後の前記織物物品が、乾燥後に得られる初期白色度効果よりも高い、白色度効果を提供し、前記ロイコ組成物が、式Iで表される1つ以上の化合物から選択され、

10

【化1】



20

(I)

30

式Iのその酸化形態に対する比は、少なくとも1:3であり、3つの環A、B又はCの全てにおけるR_o及びR_m基の全てが水素であり、3つのR_p基全てが-NR¹R²であり

Gは、水素であり、

R¹及びR²は、独立して、アルキル及びR⁴からなる群から選択され、R⁴は、1つ以上の有機アルキレンオキシモノマーで構成される有機基であり、前記モノマーの分子量は43~250の範囲であり、

前記化合物のいずれかに存在する任意の電荷が、好適な独立して選択される内部又は外部対イオンで平衡にされる、方法。

【請求項2】

前記有機アルキレンオキシモノマーが、-C₂H₄O-、-C₃H₆O-、及びこれらの組み合わせから選択される、請求項1に記載の織物物品を処理する方法。

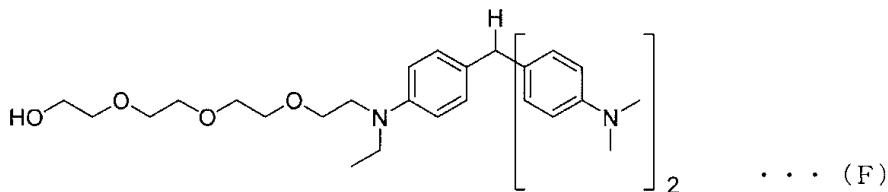
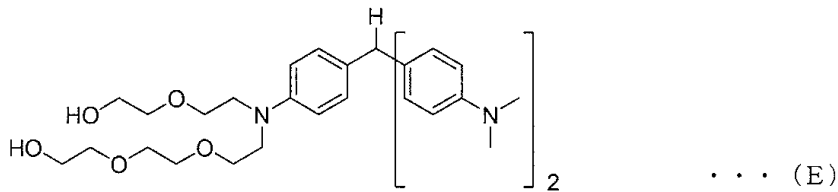
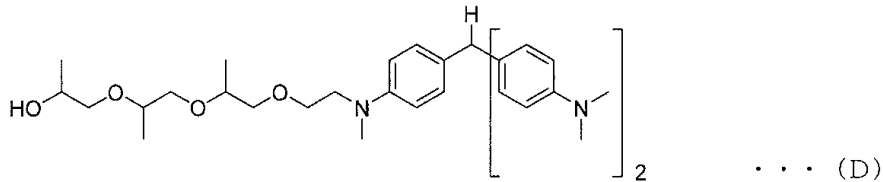
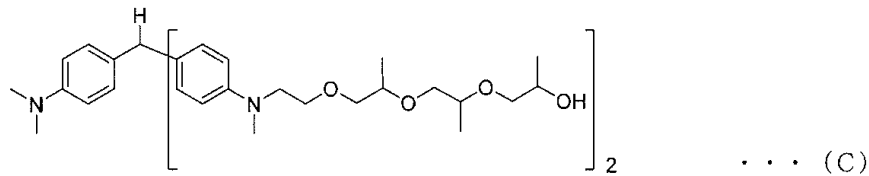
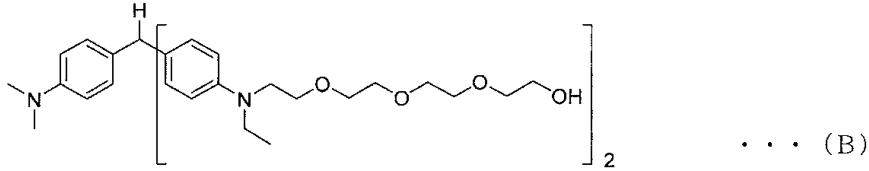
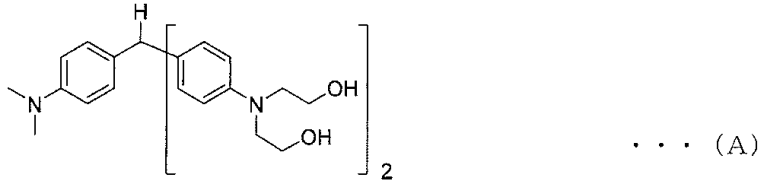
40

【請求項3】

前記ロイコ組成物は、以下の式(A)~(F)で表される化合物:

50

【化 2】



からなる群から選択される1つ以上の化合物を含む、請求項1又は2に記載の織物物品を処理する方法。

【請求項4】

前記織物物品が、乾燥の6時間後に少なくとも10%の白色度改善数(WIN_x)を有する、請求項1~3のいずれか一項に記載の織物物品を処理する方法。

【請求項5】

前記織物物品が、乾燥の24時間後に少なくとも20%の白色度改善数(WIN_x)を有する、請求項1~3のいずれか一項に記載の織物物品を処理する方法。

【請求項6】

10

20

30

40

50

前記洗濯ケア成分が、界面活性剤、ビルダー、キレート剤、移染阻害剤、分散剤、酵素、酵素安定剤、触媒材料、漂白活性化剤、ポリマー分散剤、泥汚れ除去剤、再付着防止剤、増白剤、抑泡剤、染料、香料、香料送達系、構造化剤、布地柔軟化剤、担体、ヒドロトロープ、加工助剤、顔料、抗酸化剤及びこれらの混合物からなる群から選択される、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の織物物品を処理する方法。

10

20

30

40

50